



# むつうら

つながるなかま まち いきいき 六浦っ子



## 12月

### 師走



1年生  
自分の植  
木鉢に  
チューリップ  
とパンジー  
苗を植え  
ました。

卒業式花道がく叫



### 六浦小学校のシンボル 校庭庭園の黒松

校長 尾上 伸一

12月師走を迎えます。9日(水)、10日(木)には6年生の日光修学旅行が予定されています。学年では当日の役割分担やしおりづくりの活動も本格的になってきています。備えを万全に、小学校生活の忘れられない思い出づくりに出かけてきたいと思います。

さて今回イラストで描いたのは、六浦小学校のシンボルともいえる校庭庭園の黒松と赤松です。本校の創立100周年を記念して造成された校庭庭園に移されたこの2本の松は、50年間にわたってむつうらっ子の学校生活を優しく見守り続けています。「人権の松」と呼ばれることもあり、本当に大切な学校の宝物となっています。その黒松が今「松枯れ病」に苦しんでいます。横浜市の臨海部でこの「松枯れ病」が広がっているそうです。六浦小学校の校庭の松もここ数年この病気にかかってしまい校庭庭園の2本の松への感染を防ぐために伐採してきたのですが防ぎきれなかったようです。今、何とかこの黒松を救えないかと6年生が根に水が届くように水脈を作ったり、樹木医に治療のための薬剤を土壌に散布してもらったりしています。しかし冬を越し春に松葉の芽吹きが見られないようであれば、残念ながら「松枯れ」ということになります。葉は茶褐色に変色しつつあり、もしかしたら六浦小学校校庭庭園の黒松の威容を見られるのはこの冬が最後になってしまうかもしれません。地域卒業生の皆様方にとっても一方ならぬ思い入れのある黒松です。学校のお近くにお越しの際は気にかけてご覧いただき、記憶にとどめていただけると有難いです。